

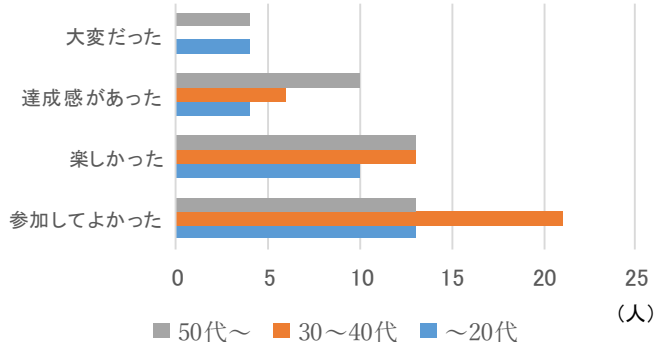
やすぎランニングフェスティバル 2025 にボランティアで参加しました !!



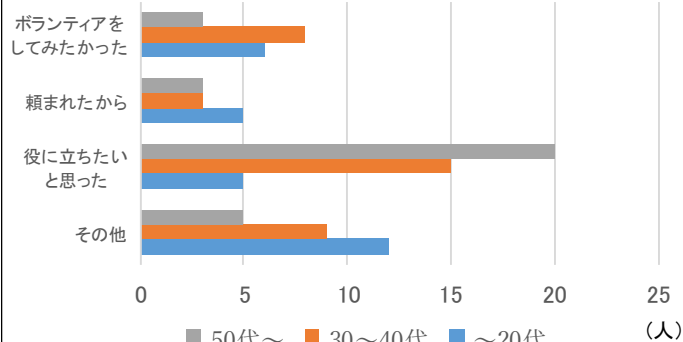
ランニングフェスティバルで得たアンケートの結果をグラフで表しました。設問は ①ボランティアをしようとしたか？(過去の経験も含め) ②ボランティアに参加をした理由は？ ③今後してみたいボランティアの分野は？ ④お住まいは？ の4つです。

今回のアンケート結果

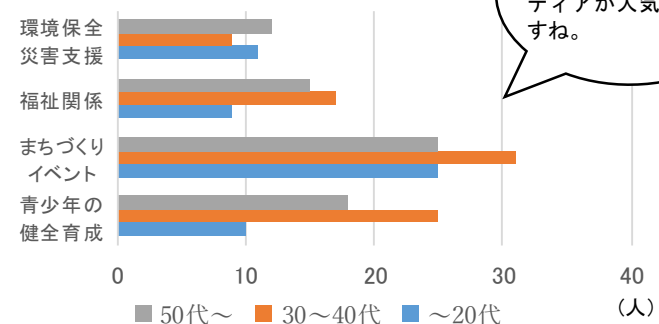
設問: ボランティアをしようとしたか？



設問: ボランティアに参加した理由

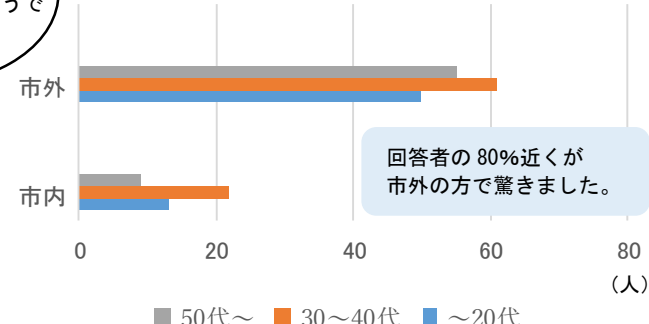


設問: 今後してみたいボランティアの分野



まちづくり、イベント関連のボランティアが人気のようですね。

設問: お住まいは？



回答者の80%近くが市外の方で驚きました。

やすぎボランティア団体ネットワークでは、ボランティアフェスタと交流会を大きな行事として開催してきました。ボランティアフェスタも10回の開催を終えたことから、令和6年度からは、ネットワークとしてボランティアに参加してみようということになりました。

そこで、やすぎランニングフェスティバルの走路員などのボランティアに参加しながら、ネットワークのブースでは、ボランティアの啓発活動とボランティアに関するアンケートを取っています。

2025年大会では、およそ210人の方が快くアンケートに答えてくださり、準備をしていた資料が足りないくらいでした。

参加をした理由は頼まれたから、という人もありましたが、回答者の多くがボランティアに参加したことで楽しかった、達成感があったなど、前向きな回答をされており、とてもうれしく思いました。

次はぜひ、自発的に参加をしてみてくださいね。



高校生の『総合的な探究の時間』とは？

2022年より全国で正式に導入された科目で、生徒自ら課題を設定し、課題解決に取り組むことで思考力、判断力、表現力を養うことを目的としています。

第12回 ネットワーク交流会開催 R7.12.14 (日)

安来の災害・防災チームの発表



第12回ネットワーク交流会は、安来高校の生徒の皆さんが『総合的な探究の時間』の授業で、それぞれが取り組んでいる活動内容の発表をしてもらいました。『安来の災害・防災』について探究しているチーム、『高齢者の幸福度増加に向けた取り組み』について探究しているチームのプレゼンテーションを見せてもらい、大人から見ての感想を述べたり、意見交換をしました。

『高齢者の幸福度増加に向けた取り組み』では、誰でも楽しめるゲームを体験し、参加者全員、とても盛り上がりしました。

発表をした高校生は『大勢の前での発表となりとても緊張した。』『もらった感想や意見を参考にして最終発表を頑張りたい。』『発表を見て防災にもっと関心を持ってもらいたい』などの感想がありました。

休憩をかねた茶話会の時間も、お茶を飲みながら楽しくトークが続き、世代間交流もできました。2時間ほどの短い時間でしたが、とても有意義な交流会となりました。ご協力いただいた皆さんありがとうございました。

高齢者の幸福度を高める取り組みチームの発表



プルタブを回収しています！

やすぎボランティア団体ネットワークでは、2014年より、北海道のリングプル再生ネットワーク(プルネット事務局)へプルタブを送っています。プルネットは全国の様々な団体から送られたプルタブをリサイクル業者で換金、協賛業者で車椅子を購入し、プルタブの寄贈者へ提供しています。ネットワークも2024年には、市民の皆さまのご協力で25kgを送ることができました。

ただ、車椅子を得るためには最低でも650kgのプルタブが必要で、なかなかたまるものではありません。

そこでネットワークでは、プルネットの経費(専用袋や運送費など)に充ててもらおうとプルタブを集めて送っています。言うなれば、ボランティアのためのボランティアといったところでしょうか。

この考えにご賛同いただける方、どうぞ**プルタブ回収**にご協力ください。

安来市役所2階地域振興課で受付けています。



※普通のプルタブ(左写真)のみ回収しています。ご注意ください。



3013はネットワークがプルネットからもらっている番号です。

実写版 !! 『1人1つの思いやり』

以前作ったボランティア啓発漫画の実写版を制作しています。女子高生が友人を巻き込んで、ボランティアの楽しさややりがいを感じていく物語です。

ネットワークの運営委員、事務局が高校生などの役柄に扮し、監督、脚本、撮影、編集、すべて関係者で頑張りました。

この動画は、YouTubeに投稿しています。

皆で作り上げた力作ですので、ぜひ見てください!!



こちらのQRコードから!!

撮影の様子



つなげよう！ ボランティアの輪

やすぎ ボランティア団体 ネットワーク

私たちは、安来市内で活動する
ボランティアグループの集まりです。
一緒に安来を元気にしましょう。



【問合せ先】

やすぎボランティア団体ネットワーク
(安来市役所地域振興課内)
事務局 TEL: 0854-23-3067

R8.2

やすぎボランティア団体 ネットワーク とは？

市民の皆さまへのボランティア情報の提供や団体相互の協力、情報交換の場として2006年1月に設立されました。

参加団体を広く市民の皆さまに知っていただくため、また、ボランティアの啓発、より一層の社会貢献活動の実現のためにやすぎボランティア団体ネットワークは活動しています。

近年は感染症の影響で活動の縮小もありましたが、感染対策は続けながら、これまで以上の活動をしていきたいと考えています。

ネットワークには、さまざまな分野で活動をしている団体が参加しています。まずは団体紹介からご覧ください。(安来市のHPにも掲載しています。)



ボランティアってどんな意味？

「volunteer」とは、もともと「志願者」「有志者」という意味を持ち、「自らすすんで」行う姿勢や精神が重要視された言葉です。つまり、誰もが、自分ができることを自分の意思で周囲と協力しながら無償(有償の場合も有)で行う活動のことです。



青少年サポートの会

安来市の児童、生徒、中学校卒業後の18歳未満の青少年及び子育てに悩む保護者に対しての助言や関係する機関へつなぎ、相談者の心をやわらげる事を目的に活動していきます。長い間NPO法人として培った経験を基に次の世代へ参考になる助言ができればと思っています。

お問合せ ☎ 090-7374-4041
事務局 岩崎



キラ☆キッズ

子どもたちや子育て中の人たちが、キラキラ笑顔で毎日過ごせるように人と人とのつながりを大切に活動しています。親同士がつながり、不安や悩みを相談しあえる場所の提供、PTA研修会などで子どもとの関わりを振り返る親学の実施、地域活性化イベントの開催など

お問合せ ☎ 090-4578-8767 山根

★高校生の皆さんと一緒にできる活動があります。



十神こどもサポーター

子どもたちの健全育成のため、様々な体験や地域の人の関わりを通して、子どもたちの感性を豊かに育む活動をしています。中海宍道湖一斉清掃活動、学校支援ボランティア、寺子屋とかみ(十神交流センター事業)の企画、運営など。

お問合せ ☎ 0854-23-0755 矢田

Mail: tokami.cs@city.yasugi.shimane.jp

★高校生の皆さんと一緒にできる活動があります。



活動のための保険

ご存知ですか？安来市には『市民活動補償制度』があります。これは市民の皆さんが安心して市民活動やボランティア活動に参加できるよう、活動中の事故に対して一定の水準の補償を行うものです。

ただし、活動を行う団体について事前の登録が必要です。

詳細は安来市土木建設課(TEL: 23-3311)へお問合せいただくか、安来市のHPでご確認ください。

ボランティアで得られるもの!?

定年退職などの生活環境の変化により心にぽっかり穴が…。そんな経験はありませんか？

喪失感や虚無感を感じる時に今まで自分が関わってこなかった活動に参加してみるのはいかがでしょうか。

他者への支援をすることで、自分の新たな目的や意味が見つかったり、活動に参加することで地域社会との結びつきが感じられ、孤独感の軽減にもつながるでしょう。新たな扉が開くかもしれません。



善？それとも偽善？

ボランティアを偽善だと思っている方も少なからずあると思います。

けれど、どうでしょう。仮に偽善的な行為であっても、その行いにより困っている人が助かったり、そのことで喜んでくれるひとがひとりでもあったなら、それは立派な善なのではないでしょうか。

きっかけはどうあれ、実際の行為が大事ですね。皆さんはどう思われますか？

安来市まちづくり協議会

市民の皆さんがいいききと元気で暮らせ、安来に住んで良かったと思えるまちづくりを目指し活動をしています。

まちづくり勉強会を開催。安来市への提言活動。地域活動マップの更新、まちづくりアンケートの利活用など。

お問合せ ☎ 090-7719-2923 石倉

★高校生の皆さんと一緒にできる活動があります。



やすぎ女男輝り会

女性男性、性別を問わず、1人1人があらゆる分野で一緒に活躍できる環境づくりを目指しています。災害時の避難所運営ゲーム「HUG」を行うことで女性を視点とした防災啓発活動。「男女共同参画かるた」を通してあらゆる分野での女性参画啓発活動を行っています。



お問合せ ☎ 0854-22-6005 福井

★高校生の皆さんと一緒にできる活動があります。

山佐ダム体験交流施設管理組合

山佐ダム体験交流施設「やまびこ」周辺を利用して様々なイベントを企画し、山佐地区の活性化を目的に活動しています。

キャンプ場祭り、きのこ狩りの集い、グラウンドゴルフ大会(年4回)など

お問合せ ☎ 0854-26-4768

(事務所: 月水金、午前中)

携帯 ☎ 080-5623-9734 (管理組合)



EMで自然と生命を育む会

EM(有用微生物群)の活用を主体に、河川の浄化、生ゴミの堆肥化など、環境、健康、農業への問題解決に取り組む、循環型社会づくりを目的に活動しています。河川の浄化活動、市内小学校プールに活性液の投入や環境学習の講師活動もしています。

お問合せ ☎ 090-4894-7636 藤原

Mail: fujitune@dojyokko.ne.jp



大阪健康福祉短期大学安来キャンパス

介護や福祉に対する理解を深め、介護に関する職業への興味を促し、職業選択の幅を広げることを目的に活動しています。市内の小学生から高校生を対象に、学生による介護のミニ講座を実施するなど、学生が主体となり介護の魅力を発信しています。

お問合せ ☎ 0854-32-4198

★高校生の皆さんと一緒にできる活動があります。



安来市食生活改善推進協議会

交流センターや各種団体と協力し、食のボランティアを推進しています。男性料理教室、親子クッキング、生活習慣病予防教室などを開催。食に関するお話や調理教室など、ご要望がありましたらお問合せください。



お問合せ ☎ 0854-23-3220

(事務局: 安来市いきいき健康課 山根)

★高校生の皆さんと一緒にできる活動があります。

安来点訳奉仕団きつつきの会

視覚障がい者の生活支援として点訳図書を製作し、読書環境の充実を目的に活動しています。点訳図書の製作、点訳の普及のための講習会の開催、視覚障がい者との交流会にも参加しています。

お問合せ ☎ 0854-22-2578 遠藤

★高校生の皆さんと一緒にできる活動があります。



有償たすけあいシステム

おたがいさま まつえ・やすぎ

安心して子育てができ、年を重ねても安心して暮らせる、住んでいて楽しくなる地域づくりを目指し活動。有償たすけあいシステムを利用したい人、応援したい人



を取り持ちます。家事応援、介助応援、育児応援、その他の応援もご相談ください。

お問合せ ☎ 0852-52-6795 (月～金)

電話対応時間 10～16時

E-mail: ota-matsue@ezweb.ne.jp

参加団体を募集しています。

ボランティアは特別な知識がなくても、役に立ちたいなど、思いやりの心があればできることです。

ネットワークでは参加団体を募集しています。市内で活動するボランティア団体の皆さん、ぜひご参加ください。活動に関心を持たれたら、ネットワーク事務局までお気軽にお問合せください。お待ちしております。

ネットワーク事務局 TEL: 0854-23-3067

(安来市役所地域振興課内)

